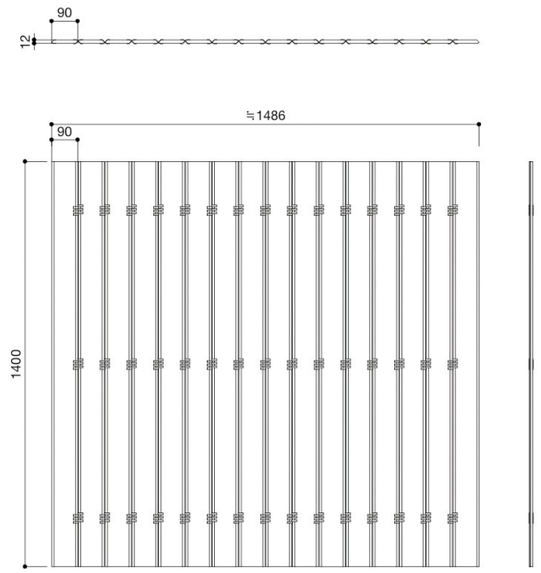
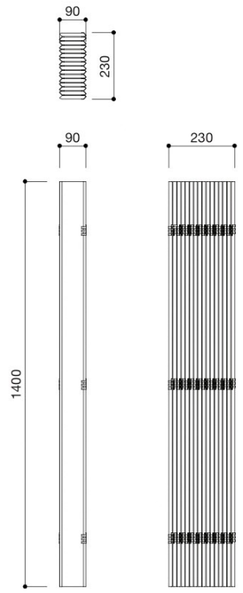
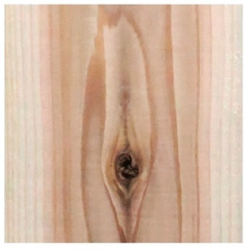
## 三面図：1/15




広げた状態

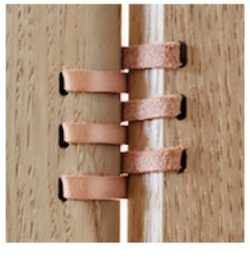



たたんだ状態



京都産スギ：

木の存在感と扱いやすい軽さ。
その両立を叶える素材です。



紐蝶番：

和洋の空間になじむ、本革の紐蝶番。
そのわずかな厚みが板と板の隙間となり、光や気配を通します。



フォルム：

隣り合う板が90°で美しく納まる断面形状が、曲線にした時には両面に異なる表情を生みます。



# PATOL MA

## 人と空間に、ちょうどよい「間」を。

人と人、人と空間のあいだには、さまざまな「間」があります。

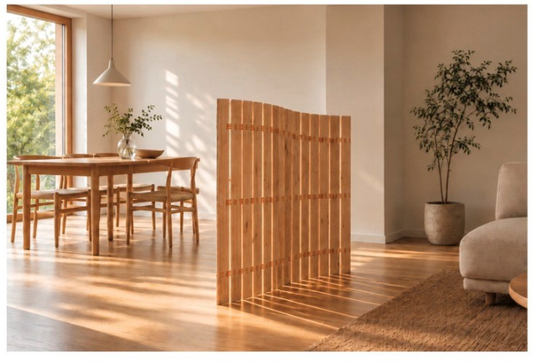
PATOL MAは、16枚のスギ板が紐蝶番で連なり、自在に形を変えるしきりです。

立てれば視線をやわらげ、曲げれば人を包む居場所をつくり、床に広げれば、
何もない空間に居場所の輪郭を生みます。
さらに複数を組み合わせることで、その「間」はより大きな場へと広がります。

スギのやわらかな表情と、板のあいだのわずかな隙間が、光や人の気配を残し、
自由に変化する形と重なって、空間に静かなリズムと余白をつくります。

空間を隔てるのではなく、人と人、人と空間の関係を柔らかく整える。
それが、PATOL MAです。

### 立てる



### 囲う



### 広げる



### 連ねる

